

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	鍼灸診断実技		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	前期 火曜4限	教室名	2校舎5階実技室
担 当 教 員	寶田 潤	実務経験と その関連資格	田中整形外科クリニック・西村胃腸科外科クリニックで5年(1996年～1998年・1999年～2002年)リハビリテーション室にて鍼灸師として勤務 はり師きゅう師			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>鍼灸治療を行なう上で重要視されるのは、患者の声的的確な検査法、そして鍼灸治療である。 はり師きゅう師はレントゲン等使用した診断を行なえないので、特に徒手検査法は重要である。 患者の声をいかに聞き逃さず、且つ適切な検査から治療に繋げていくことを目標に授業を進める。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>1. 定期試験(実技)70% 100点満点を70点換算 2. 中間試験(実技)30% 100点満点を30点換算</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>東洋療法学校協会編:解剖学 第2版. 医歯薬出版 東洋療法学校協会編:臨床医学総論 第2版. 医歯薬出版 ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK. 滋慶出版/つちや書店</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>医療面接で必要な、相手の目を見て話をすることや、共感することを私生活でも実践すること。 検査などでは患者様に対する配慮が必要となる。普段から配慮を心がけて行動すること。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>この授業では、検査法の基本を学びます。検査法は、鍼灸治療を行なう上で非常に大切になります。ゆっくりでいいので、確実に自分のものにしていきましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	施術者・患者との適切な間合いを習得する	ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK	ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK P14～18を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーションスキル			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療面接の流れを理解する	臨床医学総論 ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK	教科書P9～18 ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK P16～22を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	医療面接①			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療面接の内容を理解する	臨床医学総論 ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK	第3回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく	
		各コマにおける授業予定	医療面接②			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療面接スキルを習得する	臨床医学総論 ずっと使える! 鍼灸臨床BOOK	第4回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく	
		各コマにおける授業予定	医療面接③			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	骨指標を基に身体の不自然を理解する	解剖学 臨床医学総論	解剖学教科書(運動器系)、臨床医学総論教科書P19～21を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	視診～触診			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	脈拍・血圧測定方法を習得する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	教科書P31～36、ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK P56～59を一読しておく
		各コマにおける授業予定	脈拍・血圧		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	四肢長および周径、身体計測方法を習得する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	教科書P48・49、ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK P58・59を一読しておく
		各コマにおける授業予定	身長、体重、四肢長および周径・身体の計測		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療面接の流れ・内容・スキルの確認	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	教科書P9～18 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK P14～22を復習しておく
		各コマにおける授業予定	まとめ①		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	深部反射と知覚検査方法を習得する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	教科書P106～118、ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK P60～68を一読しておく
		各コマにおける授業予定	深部反射と知覚検査		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	頸部・上肢の徒手検査方法を理解する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	教科書P145～148、ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK P69～72を一読しておく
		各コマにおける授業予定	頸部・上肢の徒手検査①		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	頸部・上肢の徒手検査方法を習得する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	第10回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	頸部・上肢の徒手検査②		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰部・下肢の徒手検査方法を理解する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	教科書P148～151、ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK P73～76を一読しておく
		各コマにおける授業予定	腰部・下肢の徒手検査①		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰部・下肢の徒手検査方法を習得する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	第12回授業内容を復習し、理解できていない箇所をリストアップしておく
		各コマにおける授業予定	腰部・下肢の徒手検査②		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	徒手検査全般の方法を再確認し理解・習得できているか確認する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	第10～第13回授業内容を復習し、理解できていない箇所を再確認しておく
		各コマにおける授業予定	徒手検査復習(上肢～下肢)		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	前期内容の理解を評価する	臨床医学総論 ずっと使える！ 鍼灸臨床BOOK	前期の範囲を見直すこと
		各コマにおける授業予定	まとめ② 評価の確認		